



たまねぎ



発行日：令和4年8月5日

1. 卸売価格の動向

○177円/kg（8月2日）

➢ 平年比：161%

○8月の価格見通し

前半は高値水準

後半は平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○403円/kg（7月全国平均）

➢ 前月比：79%、平年比：191%

➢ 東京：326円（3玉）

➢ 大阪：340円（3玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：7/20（前月7/20）

➢ 大阪：4/10（前月5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○364g/人（6月全国平均）

➢ 前月比：83%

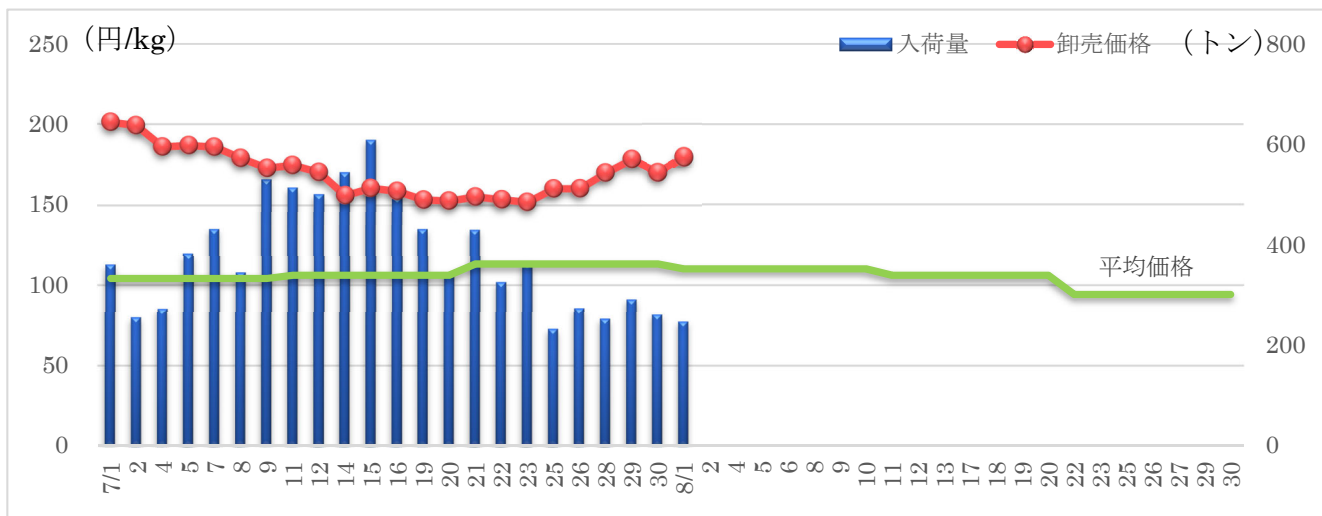
➢ 前年同月比：87%

○5,699g/人（2021年年間）

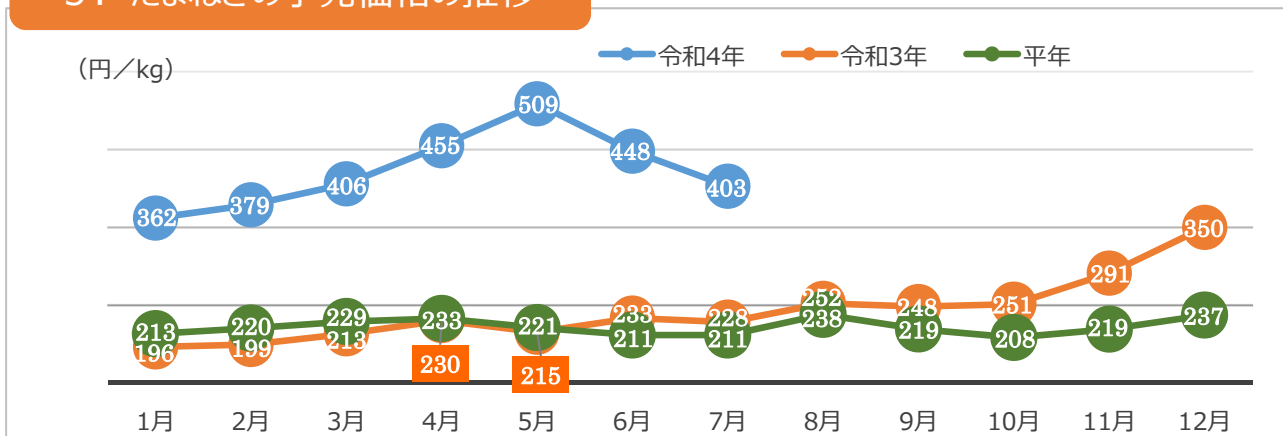
➢ 前年比：91%

（総務省統計局家計調査）

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢 (6/23)	前年並み	平年並み (ただし、 地域差あり)	平年並み	-
栃木県真岡市 (6/17)	減少	やや不良	早い	早い
愛知県碧南市 (5/24)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
兵庫県淡路島 (6/23)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
香川県三豊 (6/13)	減少	平年並み	平年並み	早い
愛媛県西条市 (7/15)	減少	平年並み	やや遅い	平年並み
佐賀県白石 (5/2)	減少	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



北海道岩見沢：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/30~8/26)

週別の天候	
07/30~ 08/05	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
08/06~ 08/12	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
08/13~ 08/26	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

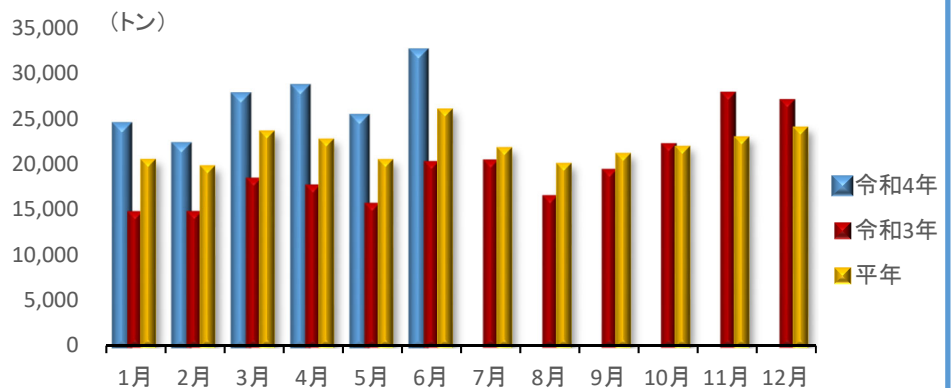
○32,290 t (6月輸入量)

➤ 前年同月比：160%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 25,391トン
- 2位 NZ 5,697トン
- 3位 オーストラリア 1,170トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

7月は、佐賀産、兵庫産、香川産、栃木などの関東産が、やや小玉傾向であったことから入荷量は伸びず、市場価格は平年を上回りました。

8月は、佐賀産、兵庫産の収穫が終了して計画出荷に移る中、後続の北海道産は徐々に入荷量が伸びてくることから、価格は上旬が高値となるものの、後半には平年並みに落ち着く見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793